

## 成田市教育委員会会議定例会会議録【会議概要】

平成25年2月成田市教育委員会会議：定例会

期日 平成25年2月14日（木） 開会：午後2時00分 閉会：午後3時45分

会場 成田市役所5階503会議室

### 出席委員

委員長	秋山皓一	委員長職務代理者	山口恵子
委員	小川新太郎	委員	高木久美子
教育長	佐藤玉江		

### 出席職員

教育長	佐藤玉江（再掲）		
教育総務部長	古関修	生涯学習部長	諏訪峰雄
教育総務課長	伊藤和信	教育指導課長	山下隆文
学務課長	高山勇	生涯学習課長	藤崎祐司
学校給食センター所長	藤崎吉宣	公民館長	櫻井孝夫
生涯スポーツ課長	大矢知良	図書館長	大木孝男
生涯学習課副主幹	伊藤幸範	学校施設課主査	越川邦房
教育総務課副主幹(書記)	宮崎由紀男		

### 【会議概要】

#### 1. 委員長開会宣言

#### 2. 教育長報告

#### 主催事業

##### ○ 1月29日 図書館協議会について

平成24年度事業の進捗状況及び来年度の事業内容について協議を行った。今年、公津の杜分館が開設することについて説明をさせていただいた。

##### ○ 2月6日 社会教育委員視察研修について

最初に、行政と大学と市民の三者が共同で事業に取り組んでいる取手市を視察した。取手市には東京芸大のキャンパスがあり、アートのある街づくり事業に三者が連携して取り組んでいる。URの空団地の一部を利用し、取手市在住の若いアーティストや近隣の芸術家たちにアトリエとして貸出しをして作品の展示などを行っている。他にも、駅前に芸大生

や先生方の作品を飾ったりするなど街全体にアートのある素敵な街であった。午後からは、ひたちなか市の総合運動公園を視察した。自衛隊の射爆場跡地で広大な用地に野球場や各種スポーツ施設が整備されていた。

○ 2月 8日 家庭教育学級合同閉級式・講演会について

幼稚園、保育園、小中学校の計68学級の合同閉級式を行い、併せて広報の優秀学級の表彰を行った。その後、こんのひとみさんの講演会が行われた。「本による生命の授業」をテーマに、被災した子どもたちを題材にした「かあさんのこもりうた」のお話と「くまのこうちょうせんせい」は癌にかかった校長先生が最後まで生命（いのち）の授業をしたというお話で、NHKでも放送されたもので、その絵本を読みながら命の大切さを皆さんにうたえろというものであった。約300人位のお母さん方が集まっていたが、感動しすすり泣く人も多く、もう一度聞きたいという声も多かった、素晴らしい講演会であった。

○ 2月10日 成田市青少年交流綱引き大会について

88チーム、1500人の子ども達が参加し行われた。優勝は成田小学校、2位が新山小学校、3位が公津小学校、4位が加良部小学校という結果であった。6年生にとっては、最後の思い出づくりの大会でもあり、学校をあげて応援しているところもあった。校長先生や教頭先生も参加し、体育主任が一生懸命応援していたり、とても熱気のある大会であった。

○ 2月13日 2012POPラン実行委員会について

来年度の大会についてと今年度実施した大会の決算や反省事項を踏まえて来年度にどう生かすかについて話し合いを行った。

○ 2月 4日～8日 大栄地区学校適正配置説明会について

大栄地区5つの小学校で説明会を行った。昨年1月下旬から2月上旬にかけて行った説明会において、統合2校案で説明をしたところ、地域の方々からは1校案が出されたため、再度調整することになり、庁内でも再検討し意見を聞いたうえで、その結果をもって説明会を開催した。どの学校も参加人数は少なかったが、反対という意見は無く、早くやってほしいという意見はあった。今後はアンケート調査を実施するなどしながら進めていきたいと考えている。

## その他

○ 1月27日 遠山地区体育協会設立30周年記念式典について

式典後には、三里塚の史跡を巡りながらのウォーキングも実施された。

○ 1月31日 市職員処分審査委員会について

年に数回、処分すべき事案が生じた時、審査を行っているものです。

○ 1月31日 第5回B&G全国サミットについて

本市にはB&G財団による体育施設が大栄地区にある。関係する自治体の首長と教育長

が全国から集まり、会議や講演会を行うものである。首長や教育長が参加することで、補助金算定の点数が上がることもあり、出来る限り参加している。

○ 2月 5日 平成24年度第4回印教連定例常任委員会について

印教連教育功労表彰式の後、常任委員会が行われた。千教連の事務局が来年度から佐倉市に変わることになり、現在の印教連会長である佐倉市の関山委員長が千教連の会長になるため、新たに印教連の会長を選出することになった。本年4月には決定することになった。

○ 2月 7日 第1回成田市制施行60周年記念事業実行委員会本部会について

平成26年に市制60周年を迎えるため、記念事業やイベントを実施するための1回目の実行委員会が開催された。

○ 2月13日 市任期付職員採用面接について

行政職、看護職、福祉職等の任期付職員の面接をさせていただいた。

《教育長報告に対する主な質疑等》

委員：青少年綱引き大会については、私も参加をさせていただいた。開会式の途中で、プロレス会場のようなパフォーマンスがあったが、泣いている子どももいたし、親たちもびっくりしていた。子ども達に「式」のあり方を教えることも大切だと思う。開会式に行うパフォーマンスとしては相応しくないと思った。

藤崎生涯学習課長：青少相の方で企画して行っているもので、この3年位続けているものである。

佐藤教育長：当然、楽しませることを意図してやっているものであるが、初めて見る方はかなりびっくりするものではある。

### 3. 議 事

#### (1) 議 案

(議案第1号は議会の議決に付すよう市長に申し入れを行う議案であり、議案第2号及び議案第3号は人事案件であるため成田市教育委員会会議規則により非公開とする議決)

<これより非公開>

議案第1号 平成25年度 教育委員会当初予算について

《審議結果》

可 決

議案第2号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

《審議結果》

承 認

議案第3号 教育委員会の辞職の同意を求めるについて

《審議結果》

可 決

<非公開を解く>

## (2) 報告事項

報告第1号 成田市本城小学校学校給食共同調理場建築の概要について

【藤崎学校給食センター所長 資料に基づき報告】

(要旨)

本城小学校学校給食共同調理場については、公津の杜中学校に続き、市内2番目の親子方式による施設整備として、本年度実施設計を実施した。建築予定地は、本城小学校敷地内の北側右端となり、校門から入り右側の部分となる。建築構造は鉄骨造り地上2階建て、建築面積は989.58㎡で、延べ床面積は1118.47㎡で、これは公津の杜中学校の1.5倍となる。校舎棟とは2階部分が連結することになる。平成26年4月開設時の調理食数については、1,350食を予定しており、内訳としては、本城小が370食、遠山小が約100食、この中には東小の分も含まれている。三里塚小が470食、遠山中が400食を想定している。最大調理能力としては、将来的な児童生徒の増加を考慮し、1,500食まで対応可能な施設となっている。

整備費は、総額8億8,100万4千円となる。内訳は建築工事費が7億円、調理機器など備品等1億5,870万円、食器等で1,130万円、監理委託料として1,100万1千円である。

なお、建築工事の予算措置としては、国の平成24年度補正予算に盛り込まれた緊急経済対策事業による補助事業を活用することから、前倒しにより平成24年度事業として、3月議会において補正予算の要求と翌年度への繰越明許の決定をお願いするものである。実際の工事に入るのは5月頃を予定している。

配置図では、食材の受け入れから下処理、加熱調理、配膳の基本に沿ってまず、左から汚染区域となる検収室、魚肉下処理室と野菜の下処理室を区分して配置している。次に非汚染区域となる加熱調理室・炊飯室・和え物室・コンテナ室と別枠でアレルギー調理室を備え、右端中央に汚染区となる洗浄室を配置している。

次の2階部分は、調理員の休憩室・見学ホールを配置しており、先ほど触れた校舎棟との接続については、渡り廊下とある部分でつながっている。

次に厨房機器図では、○で囲った数字が1～127まで配置されており、これは次のページに記載している各備品の品番で、主だったものは中央部分に84番が5つ並んでいるがこれは蒸気回転釜が5台設置されるということで、87・88はカートイン消毒保管庫となっている。炊飯関係では45から64までで米サイロや洗米器・連続炊飯器などが配置される。右端の洗浄室には食器食缶洗浄機にトレイ洗浄機が配置となる。

#### 《報告第1号に対する主な質疑》

委員：配置図でプール前の倉庫が緑色に色塗りされているのは何故か。

藤崎学校給食センター長：給食棟を建てるところに、現在倉庫が建っているため移設をするものである。

委員：調理能力が最大1,500食、開設時で1,350食で、余裕が150食となるが、将来的なこの地区の児童生徒の増加を見込んでいるのか。

藤崎学校給食センター長：将来的な増加は見込んでいる。ただ、遠山地区は転出入が大変多く、将来増は1,500食を少し超える位であるが、現時点では見込みが難しいところがあるので、1,500に抑えて計画をしている。

委員：無理をすれば、あと200食位は作れるということか。

藤崎学校給食センター長：それは可能である。

古閑教育総務部長：最大1,500食としたのは、アレルギー対応をするには、あまり数が多

いと対応が出来ない恐れがあるため1, 500としたが、若干の余裕はある。

## 報告第2号 中台運動公園内の一部停電について

### 【大矢生涯スポーツ課長 資料に基づき報告】

(要旨)

中台運動公園内の各施設への電力は、体育館脇の電気室より球技場への系統、陸上競技場へ系統、野球場・テニスコート、プールへ系統の3系統で高圧電力ケーブル(6,600V)により電気を供給している。

その内、野球場・テニスコート、プール等へ高圧幹線系統で障害が発生し、外灯、自動販売機も含め、現在、停電状態になっており、原因は、高圧幹線等の劣化によるもので、本復旧には大規模な改修工事が必要となる見込みである。

今後は、発電機の設置や仮設電源の確保により、利用者への影響を最小限に抑えながら、復旧工事を実施して行く予定である。

なお、市民への周知については、現在看板での告知により対応しているが、大規模改修の日程が決まり次第、広報紙等でお知らせする予定である。

《報告第2号に対する主な質疑》

なし

## 4. 委員長閉会宣言